

ビバラックプラス

取扱説明書

ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しく安全にご使用ください。
 なお、後日お役に立つこともありますので必ず保存してください。



◆目次	
◆商品構成・各部名称	…… P1
◆ご使用前の準備	
共通の準備(ビバラックプラスの準備)	…… P3
『吸引チップ』を使用する場合	…… P3
『吸引歯ブラシセット』を使用する場合	…… P4
『注水・吸引歯ブラシセット』を使用する場合	…… P5
◆ご使用方法	
『吸引歯ブラシの使い方』 (座位の保てる人の場合)	…… P6
『注水・吸引歯ブラシの使い方』 (座位の保てる人の場合)	…… P7
『吸引歯ブラシの使い方』 (座位の保てない人の場合)	…… P8
『注水・吸引歯ブラシの使い方』 (座位の保てない人の場合)	…… P9
◆ご使用後の取扱い	…… P10
◆ご注意	…… P12
◆故障かな?と思ったら	…… P13
◆別売品	…… P14

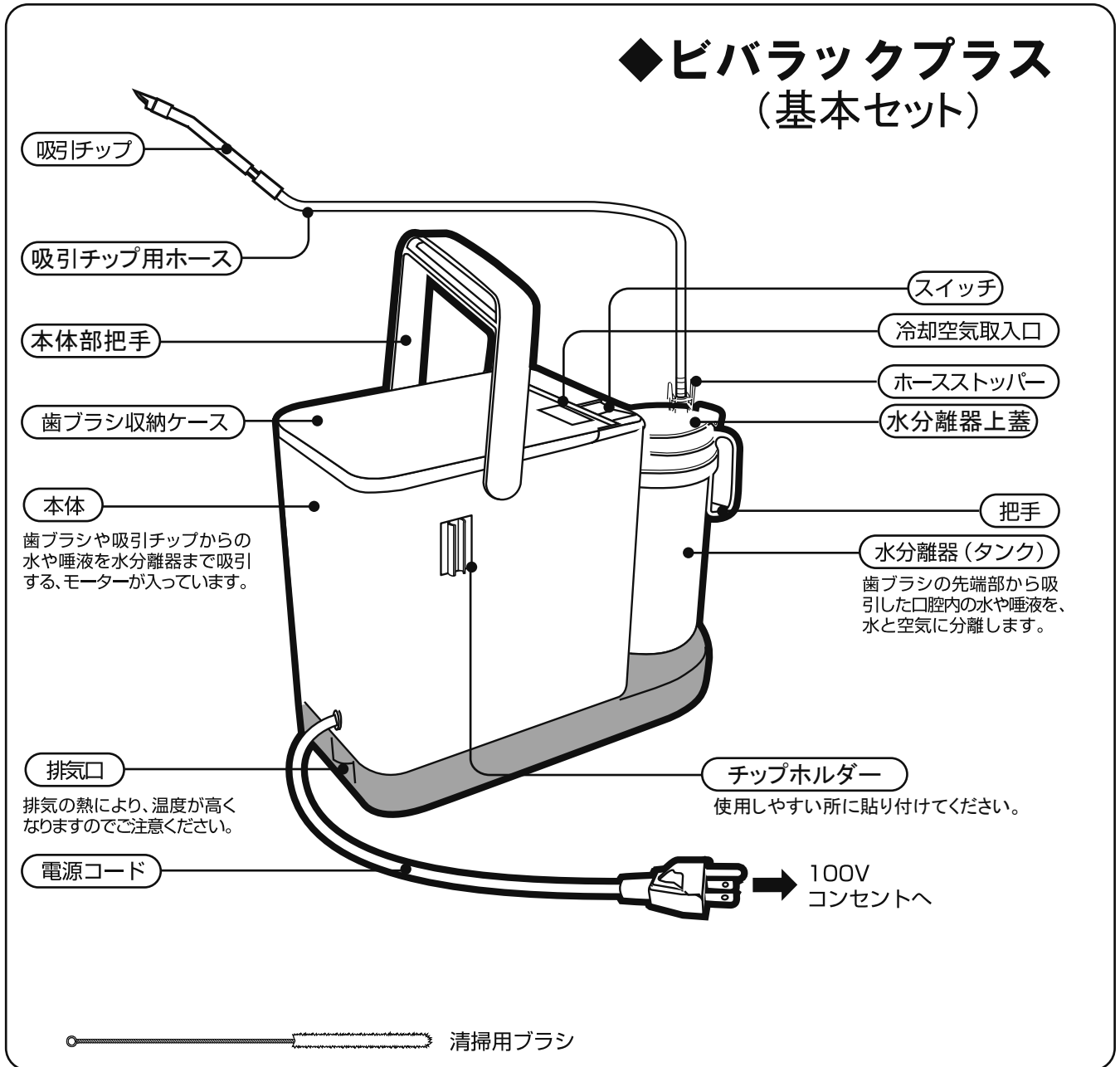
『ビバラックプラス』は高齢や障害のために、ご自分で歯を磨けない方の介護用に開発された、注水と吸引が同時に行える^(※1)口腔内清掃用器具です。

※1注水・吸引歯ブラシセットをお使い頂いた場合。

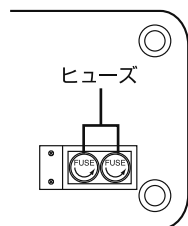
⚠️ ご注意

- 本製品の使用に際しては、必ず補助者または介護者が取り扱い、入院患者、高齢者、被介護者が自ら使用しないようにしてください。
- ご使用前、必ず同梱包のDVDをご覧ください。
- ご使用前、必ず水分離器、ホース、吸引チップの消毒をご確認ください。

ビバラックプラスの商品構成は、唾液や水の吸引が出来る基本セットに、オプションとして、注水・吸引歯ブラシセットと、吸引歯ブラシセットを選択いただけます。



底面



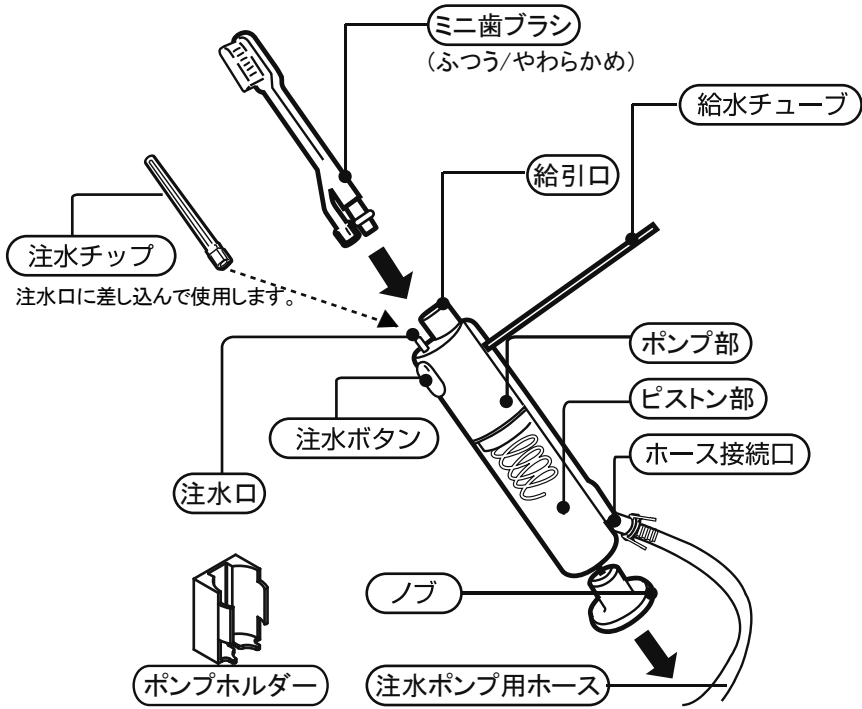
過電流やその他万が一のトラブルから電気回路を保護する為にヒューズがございます。

仕様

電源： 単相100V
電流： 4.0A
出力： 0.50kW
寸法： W150 × D320 × H246.5
質量： 約3.0kg
水分離器タンク容量：800mL

-オプション-

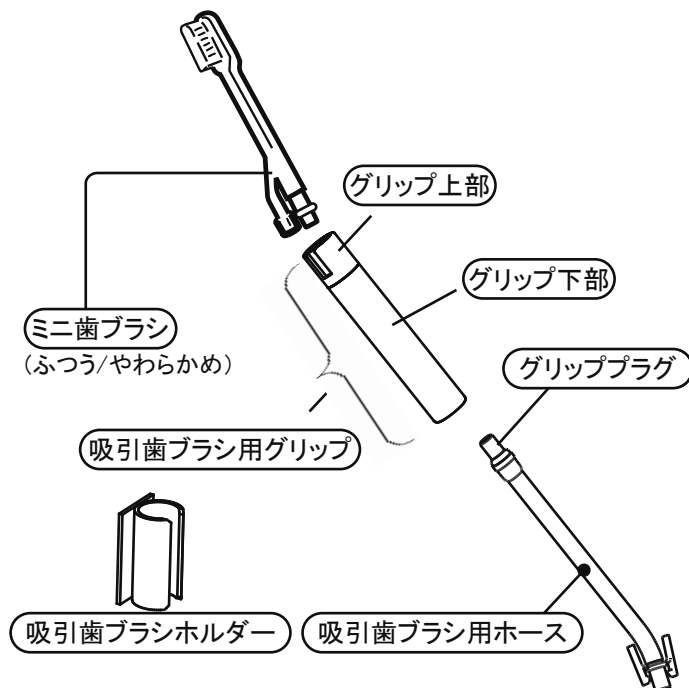
◆注水・吸引歯ブラシセット



<装着例>



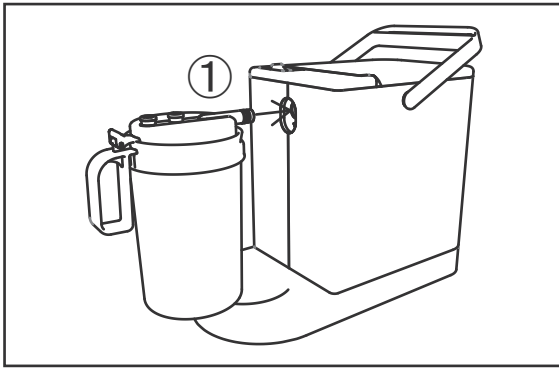
◆吸引歯ブラシセット



<装着例>



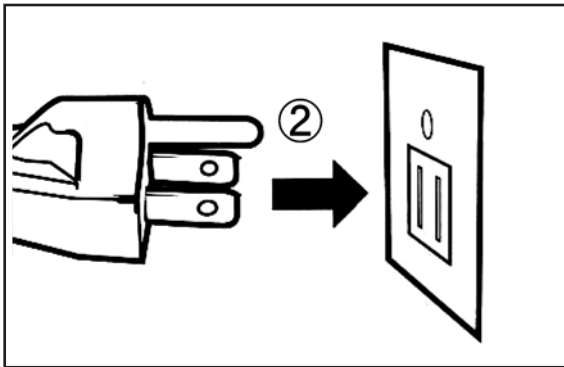
◆共通の準備(ビバラックプラスの準備)



①水分離機を本体に差し込む。

△ ご注意

- 差し込みが浅かったり、傾いて取り付けますと、使用しているときに外れたり、吸引力が弱くなるおそれがあります。
- 1種類のための吸引を行う場合(水分離器上蓋部吸引口の使用が1箇所のみ)は必ず水分離器上部のキャップを閉めてください。
- 水分離器のタンクは、一定量の汚水が溜ると自動的にバキュームが停止します。汚水があふれることはありませんが、タンク容量の7割程度を目安に一旦汚水を捨ててください。7割以上汚水が溜ると吸引力が若干弱くなるおそれや、本体内部に汚水が入ってしまい故障の原因となります。

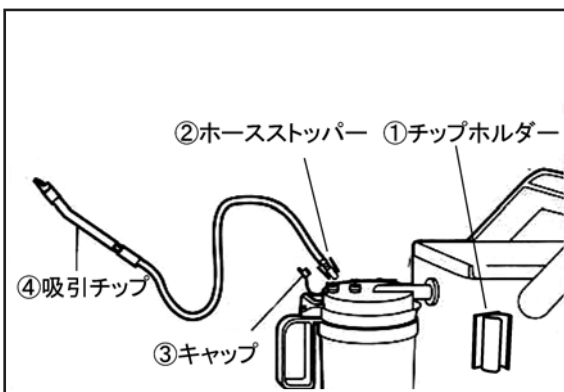


②本体の電源プラグをAC100V-10A以上の専用コンセントにしっかり差し込む。

△ ご注意

- 蛸足配線は絶対にしないでください。
- 感電防止のため、濡れた手およびコードを持つてのプラグの抜き差しは絶対に行わないでください。
- 定格不足の延長電源コードは使用しないでください。[定格AC 100V-12A]

◆「吸引チップ」を使用する場合



①チップホルダーを本体に貼り付ける。

②水分離器上蓋の穴に吸引チップ用ホース先端のホースストッパーをカチッと音がするまで差し込む。

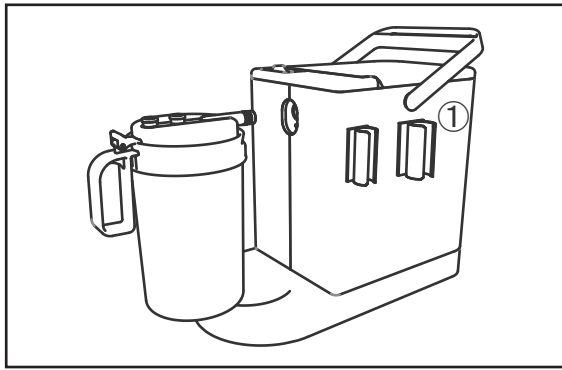
③水分離器上蓋のもう一方の穴のキャップを閉める。

④吸引チップ用ホースに吸引チップをつなぐ。

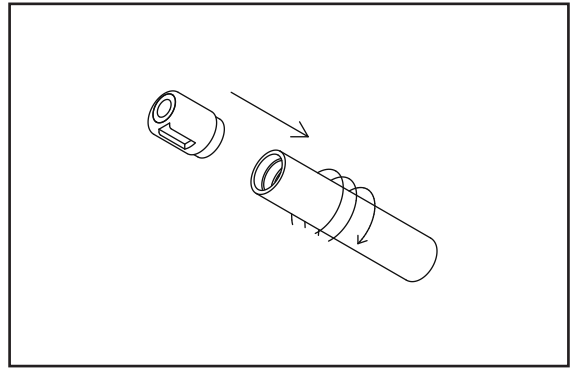
△ ご注意

- 使用后(吸引を行った後)は水を吸引させてください。

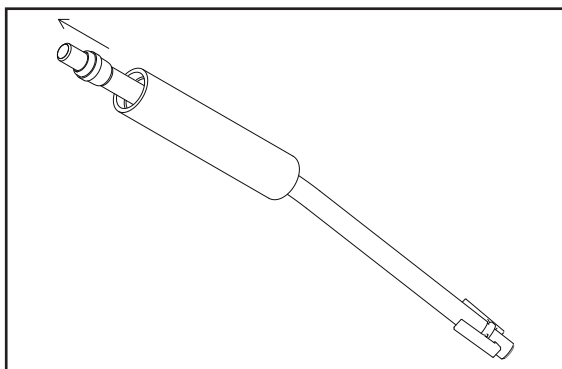
◆「吸引歯ブラシ」を使用する場合



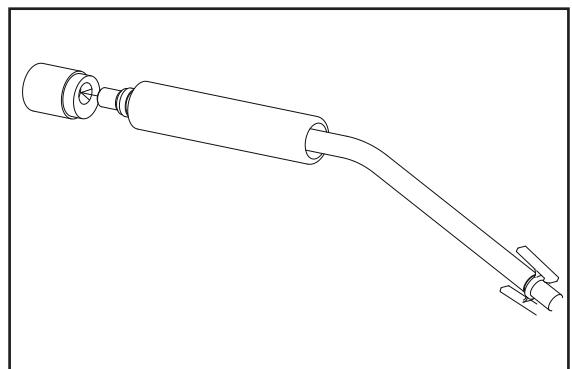
①吸引歯ブラシホルダーを本体に貼り付ける。



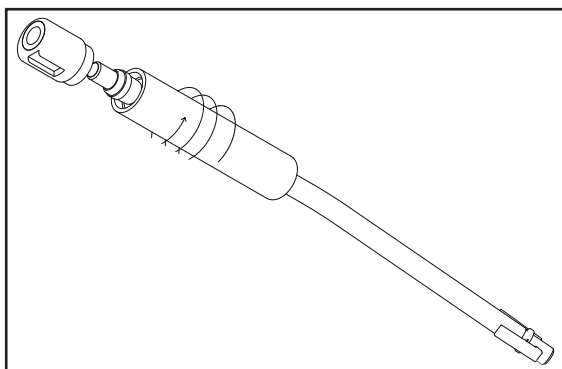
②グリップを組み立てる。
②-1グリップ下部を回して、グリップ上部と分ける。



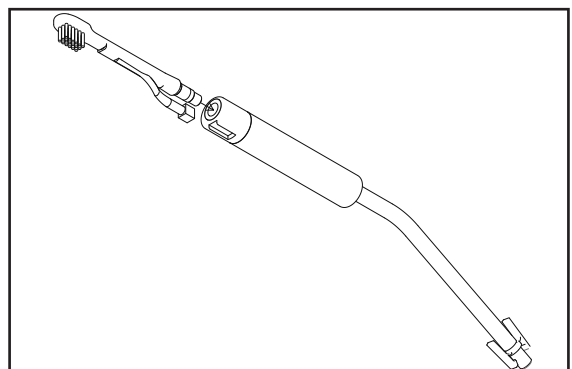
②-2グリップ下部に吸引歯ブラシ用ホースを図のように通す。



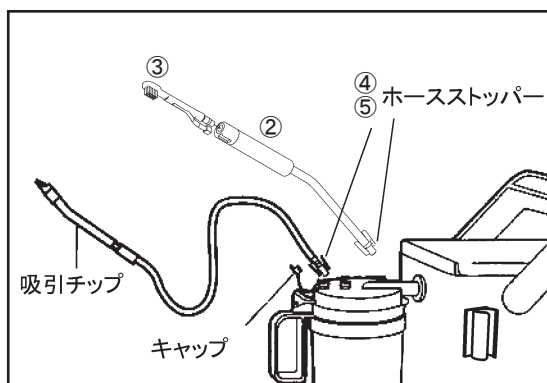
②-3グリップ上部にグリッププラグを奥まで差し込む。



②-4グリップ下部を回してグリップ上部に取り付ける。



③歯ブラシをカチッと音がするまで、確実に差し込む。歯ブラシの向きは、2つの接続部分が溝に入るように取り付ける。

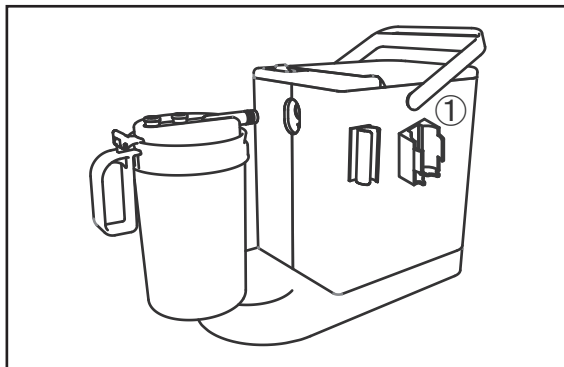


- ④水分離器上部の穴に吸引歯ブラシ用ホースのホースストッパーをカチッと音がするまで差し込む。
⑤水分離器上部のもう一方のキャップを外し、吸引チップのホースストッパーをカチッと音がするまで差し込む。

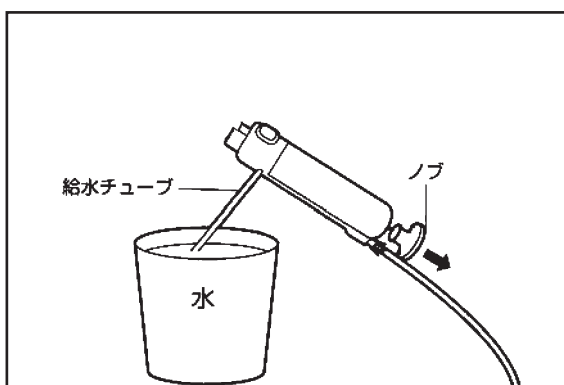
△ ご注意

- 吸引チップを使わないときは、必ず水分離器上部のキャップを閉めてください。
- なお吸引チップをご使用にならない場合は、必ず水分離器上蓋の使用しない方のキャップを閉めてください。
- 歯ブラシは、二つの接続部分にきちんと接続されていないと、吸引力が弱くなったり、使用中に歯ブラシが外れてしまうおそれがあります。

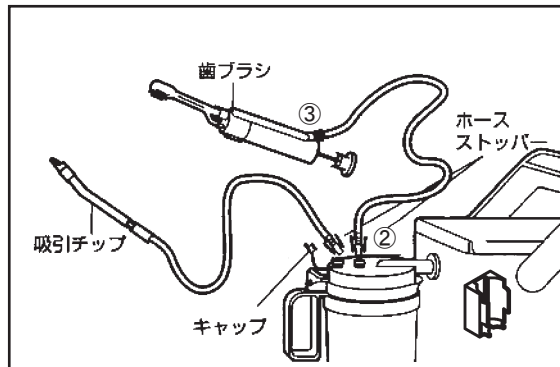
◆注水・吸引歯ブラシを使用する場合



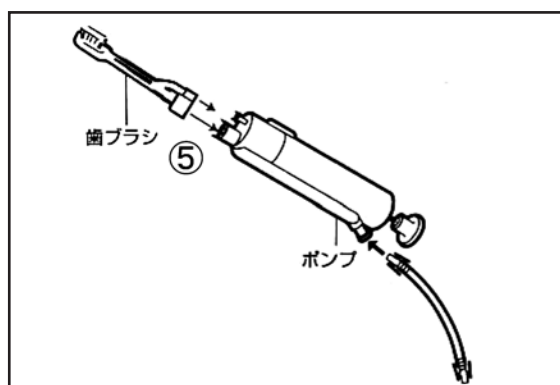
①注水・吸引歯ブラシホルダーを本体に貼り付ける。



④給水チューブを起こし、給水チューブの先端を水に入れる。ゆっくりノブを引きながらポンプ内に水を入れます。給水チューブ内に残った水がたれないように、もう一度ノブを軽く引いてください。ノブを引き終わったら、給水チューブを元通りに寝かせてください。



②水分離器上蓋の穴に注水ポンプ用ホースのホースストッパーをカチッと音がするまで差し込む。
③注水ポンプ用ホースをポンプに差し込む。

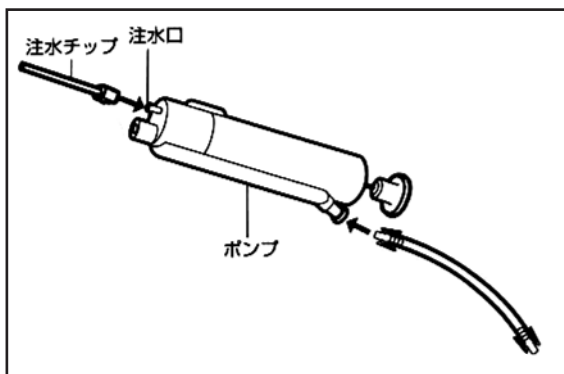


⑤歯ブラシを、注水ポンプに、カチッと音がするまで確実に差し込む。
この際、ご使用開始当初はやや差込にくい場合がありますが、2つの接続部分と歯ブラシの取り付け部に注意して確実に取り付けてください。
⑥注水が必要な時は、注水ボタンを押して、少しずつ注水する。

△ ご注意

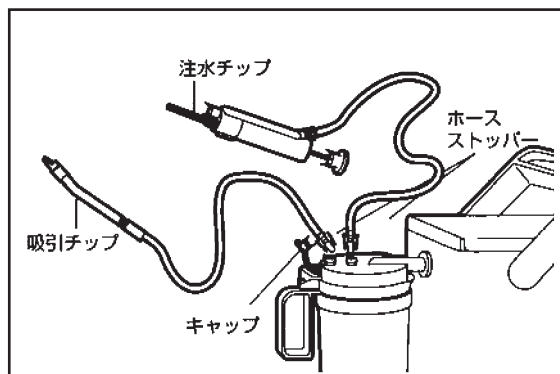
- 水・ぬるま湯以外の液体歯磨きなどは、ポンプの故障の原因となりますので使わないでください。
- 歯ブラシの着脱はまっすぐにおこなってください。強めに力を加えると、ポンプが破損する恐れがあります。
- 二つの接続部分にきちんと接続されていないと、吸引力が弱くなったり、使用中に歯ブラシが外れてしまうおそれがあります。

◆注水チップを使用する場合



△ ご注意

- 水以外の液体歯磨きなどは、ポンプの故障の原因となりますので使わないでください。
- 注水チップの着脱はまっすぐにおこなってください。斜めに力を加えないでください。
- 吸引チップを使わないときは、必ず水分離器上部のキャップを開けてください。



①注水チップは、注水・吸引歯ブラシで使用する場合、注水ポンプに取り付ける。
②注水チップをポンプの注水口につなげる。
③ご使用の際、注水ボタンを押して、注水する。

『吸引歯ブラシの使い方』 (座位が保てる人の場合)

※ケア方法は口腔内の状態や全身の状態により異なります。



座位が保てる人には、口の奥まで見える状態でブラッシングを行います。

指で唇の端を後ろに押し広げ、ペンライト等を使用し、口の中の奥までよく観察します。



食べ物の残りカス等でお口の中が汚れている場合は、ブラッシングの前に吸引チップで吸引してください。

△ ご注意

- 吸引チップを同一箇所にも長く当てたまま吸引口をふさいだ状態で吸引しますと、口腔内を傷つけるおそれがあります。
- 注水をする場合は、必ずスイッチを入れた吸引チップを先に入れてください。吸引されていない状態で注水を行ないますと、誤嚥のおそれがあります。



毛先を歯の面に対して直角になるように当てて、細かく振動させながら汚れを落とします。

口腔内が炎症を起こしている場合等は「やわらかめ」の歯ブラシをお勧めします。

△ ご注意

- 力の入れすぎは口腔内を傷つける恐れがあります。力の入れすぎにご注意ください。
- 介護を受ける方が、歯ブラシの毛先を噛んだり、歯間にひっかかった時に、歯ブラシの毛先が抜けることがまれにあります。



口の下の方に溜まった水は、ブラシを移動させながら吸引します。

！！ワンポイント！！

歯ブラシ面の外側の溝の部分に吸引口がありますので、多少傾けてご使用いただくと上手に吸引できます。

△ ご注意

- 感電防止のため、濡れた手でスイッチに触れないでください

『注水・吸引歯ブラシの使い方』 (座位が保てる人の場合)

※ケア方法は口腔内の状態や全身の状態により異なります。



座位が保てる人には、口の奥まで見える状態でブラッシングを行います。
指で唇の端を後ろに押し広げ、ペンライト等を使用し、口の中の奥までよく観察します。



食べ物の残りカス等でお口の中が汚れている場合は、ブラッシングの前に注水チップで少量の水を出しながら、吸引チップで清掃してください。
清掃が終了したら、注水チップを抜き、歯ブラシに付け替えます。

△ ご注意

- 吸引チップを同一箇所になく当てたまま吸引口をふさいだ状態で吸引しますと、口腔内を傷つけるおそれがあります。
- 注水をする場合は、必ずスイッチを入れた吸引チップを先に入れてください。吸引されていない状態で注水を行ないますと、誤嚥のおそれがあります。



ブラッシングの際は必要に応じて、注水ボタンで少量の水を注水し、毛先を歯の面に対して直角になるように当てて、細かく振動させながら汚れを落とします。
口腔内が炎症を起こしている場合等は「やわらかめ」の歯ブラシをお勧めします。

△ ご注意

- 力の入れすぎは口腔内を傷つける恐れがあります。力の入れすぎにご注意ください。
- 介護を受ける方が、歯ブラシの毛先を噛んだり、歯間にひっかかった時に、歯ブラシの毛先が抜けることがまれにあります。



口の下の方に溜まった水は、ブラシを移動させながら吸引します。

！！ワンポイント！！

歯ブラシ面の外側の溝の部分に吸引口がありますので、多少傾けてご使用いただくと上手に吸引できます。

△ ご注意

- 誤嚥に十分注意し、必要な時のみ注水してください。
- 感電防止のため、濡れた手でスイッチに触れないでください。

『吸引歯ブラシの使い方』 (座位が保てない人の場合)

※ケア方法は口腔内の状態や全身の状態により異なります。



座位が保てない人の場合は、誤嚥しないように寝た状態で横向きにしてブラッシングを行います。麻痺のある人は、麻痺側を上に乗せてください。

△ ご注意

●寝た姿勢での口腔ケアは、誤嚥する危険があります。誤嚥に充分注意し、医師、歯科医師、歯科衛生士等の指示に従ってください。



※口の中に食べ物の残りカスが多い人は、前頁と同様の手順で取り除きます。

横向きにした後は、毛布などで身体の位置を固定してください。

！！ワンポイント！！

横向きにした後は、毛布などで身体の位置を確保します。顔を傾け、水の流れを作ると、誤嚥しにくく、吸引しやすくなります。



ブラッシングの際は、安全のためにベッドに近い方の唇の端を押し広げて、喉の奥に水を流さないことで、誤嚥する事を防ぎます。

口腔内が炎症を起こしている場合等は「やわらかめ」の歯ブラシをお勧めします。

！！ワンポイント！！

寝た状態での口腔ケアは誤嚥の危険性が高まります。常に安全を心がけてケアしましょう。

△ ご注意

- 水分離器のタンクは、一定量の水が溜まると自動的にバキュームが停止しますので水があふれることはありませんが、タンク容量の7割程度に達する前に水を捨ててください。吸引力が弱くなる恐れがあります。
- 介護を受ける方が、歯ブラシの毛先を噛んだり、歯間にひっかかった時に、歯ブラシの毛先が抜けることがまれにあります。

『注水・吸引歯ブラシの使い方』 (座位が保てない人の場合)

※ケア方法は口腔内の状態や全身の状態により異なります。



座位が保てない人の場合は、誤嚥しないように寝た状態で横向きにしてブラッシングを行います。麻痺のある人は、麻痺側を上に乗せてください。

△ ご注意

- 寝た姿勢での口腔ケアは、誤嚥する危険があります。誤嚥に充分注意し、医師、歯科医師、歯科衛生士等の指示に従ってください。



横向きにした後は、毛布などで身体の位置を固定してください。

※口の中に食べ物の残りカスが多い人は、前頁と同様の手順で取り除きます。

！！ワンポイント！！

横向きにした後は、毛布などで身体の位置を確保します。顔を傾け、水の流れを作ると、誤嚥しにくく、吸引しやすくなります。



ブラッシングの際は、安全のためにベッドに近い方の唇の端を押し広げて、喉の奥に水を流さないことで、誤嚥する事を防ぎます。

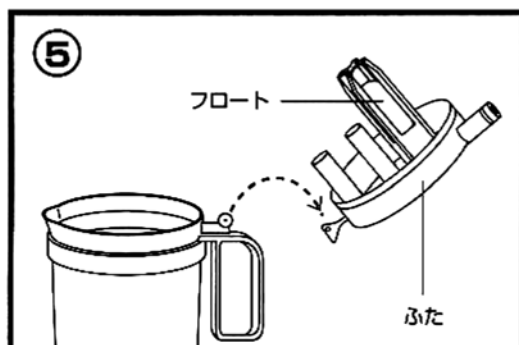
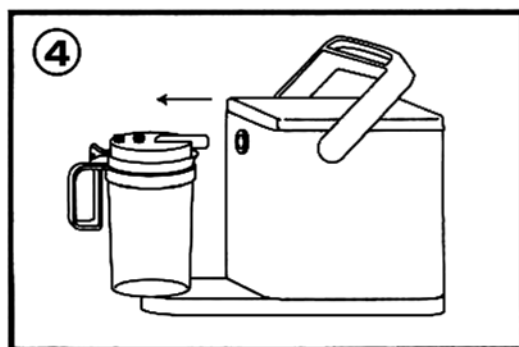
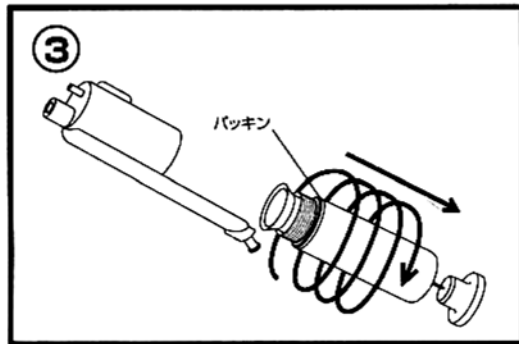
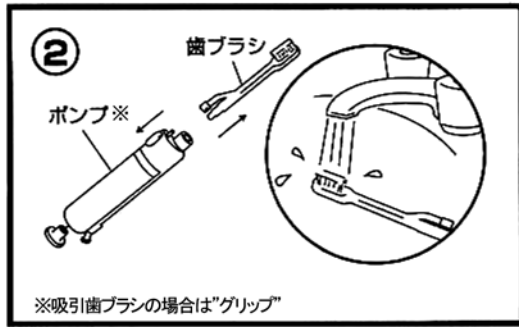
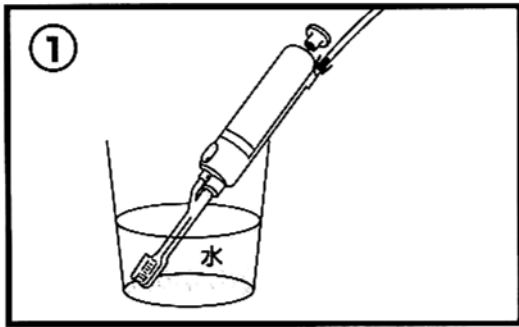
口腔内が炎症を起こしている場合等は「やわらかめ」の歯ブラシをお勧めします。

！！ワンポイント！！

寝た状態での口腔ケアは誤嚥の危険性が高まります。常に安全を心がけてケアしましょう。

△ ご注意

- 水分離器のタンクは、一定量の水が溜まると自動的にバキュームが停止しますので水があふれることはありませんが、タンク容量の7割程度に達する前に水を捨ててください。
- 介護を受ける方が、歯ブラシの毛先を噛んだり、歯間にひっかかった時に、歯ブラシの毛先が抜けることがまれにあります。



歯ブラシ/吸引チップ

- 使用後の歯ブラシや吸引チップは、コップ1杯分のきれいな水を吸わせてください。(図①)
- 歯ブラシはポンプ(またはグリップ)を手で持ってまっすぐに引き抜き、必ず水道水で水洗いし、よく乾かしてから収納してください。(図②)

※清掃用棒ブラシを使用する際は、針金部を持ち下図のように吸引チップ、歯ブラシ、注水ポンプにブラシ部を差し込み清掃します。



※吸引歯ブラシ用グリップの汚れは中性洗剤にて洗浄してください。

ポンプ

- 注水ポンプの透明部は回しながら取り外し、ピストン部を水洗いします。
- 水洗い後、ノブを引いた状態でピストン内部の水気をよく拭き取ります。
- 水気が取れたら食用オイルを綿ボコリの出にくい布等でピストン部の内側と縁に薄く塗ります。
- パッキンがセットされていることを確認し、元通りに接続します。この際、必要以上に強くしめると故障の原因となるのでご注意ください。
- ノブを引き、注水ボタンを押す作業を繰り返して、空気の漏れがないこと確かめてください。
- 収納の際は注水ボタンを下にして収納します。

水分離器の清掃

- 各種ホースを外して把手を持って手前に引っ張り、本体より取り外します。(図④)
- ふたを開け水分離器内の水を捨てます。
- ふたを取り外し水分離器内およびフロートを水洗いします。(図⑤)
- フロートが動くことを確認し、ふたをパチンと音がするように確実に取り付け、本体に差し込みます。

消毒方法

本体、注水吸引ポンプ、吸引歯ブラシグリップは清拭を必ず行ってください。

〔特に薬液の指定はございませんが、市販の消毒用アルコールをお勧めします。薬液での清拭は、薬液の取扱説明書に従って行ってください。〕

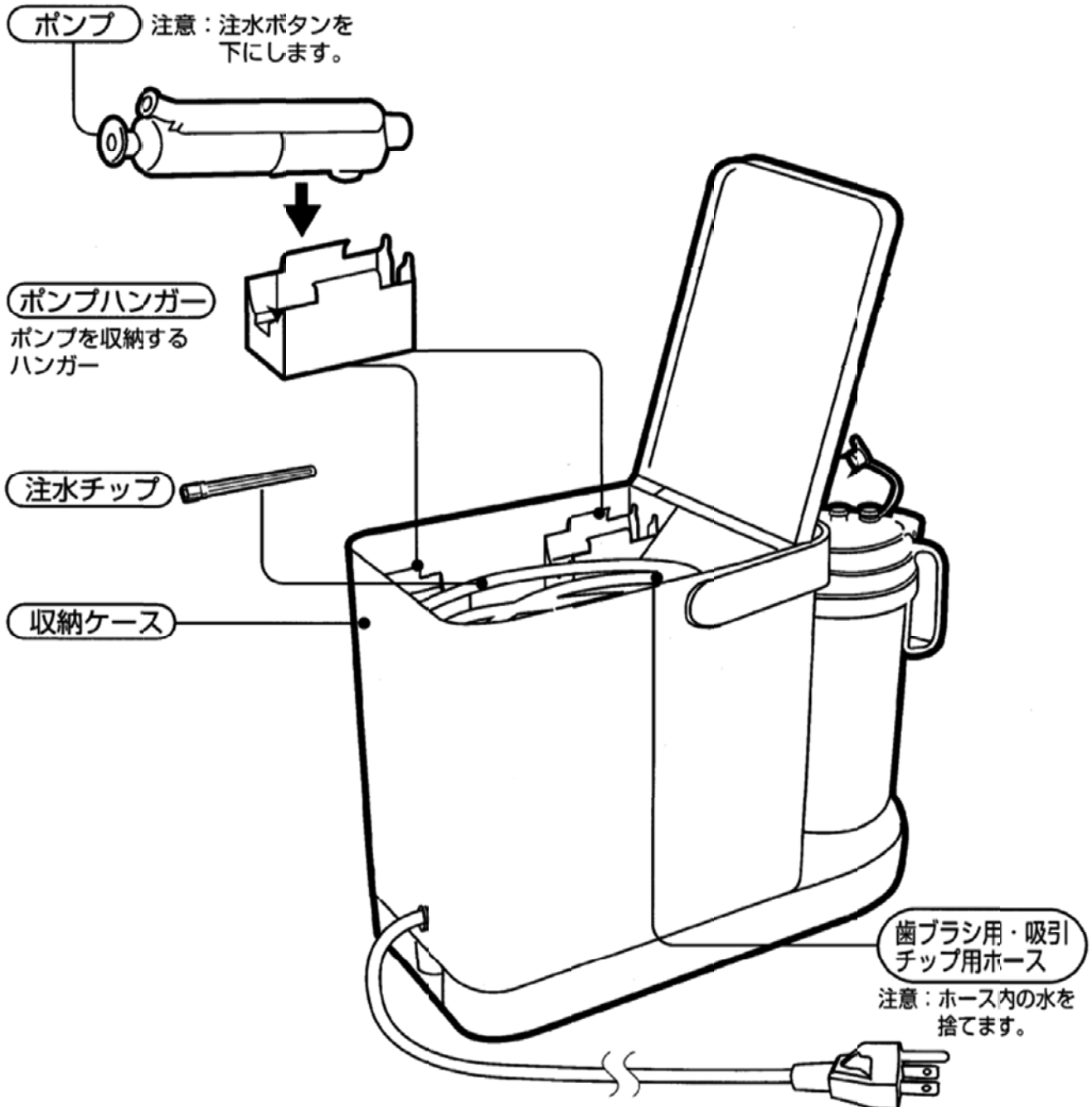
水分離器、ホース、吸引チップはガス滅菌もしくは薬液消毒を必ず行ってください。

〔特に薬液の指定はございませんが、市販の次亜塩素酸ナトリウム溶液をお勧めします。薬液消毒は薬液の取扱説明書に従って行ってください。〕

△ ご注意

- 水洗いの後、フロートがスムーズに動くことを必ず確認してから上蓋を閉じてください。

収納方法



※収納時や持ち運ぶ際は、水分離器を本体にさしたままにしないで下さい。
また、水分離器がぬれた状態のまま収納しないで下さい。

ご 注 意

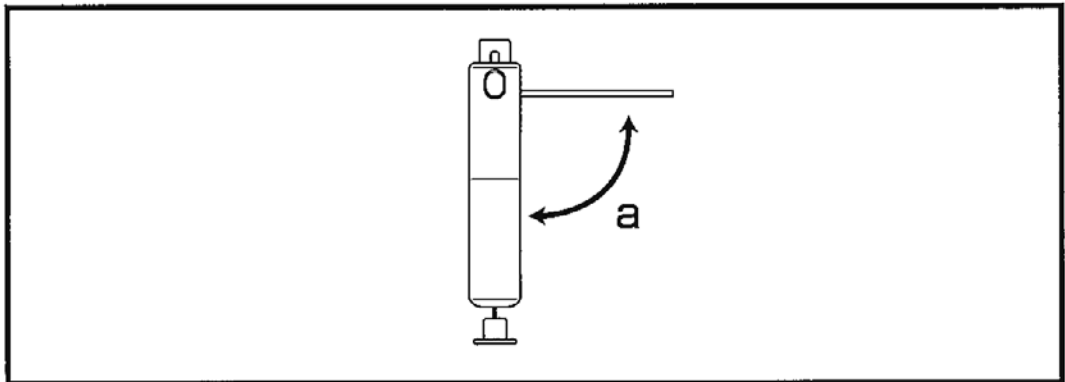
- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- 電源コードを引っぱってプラグを抜かないでください。(故障の原因となります)
- 通常の口腔内の清掃、歯磨き以外の用途には使用しないでください。(故障の原因となります)

注水チップ

- 注水チップを使用する場合は、必ず吸引チップを先に口の中に入れてから注水チップを使用してください。吸引チップを使用しないで注水チップから水を注水すると、誤嚥してしまうおそれがありますのでご注意ください。
- 手元の注水ボタンで調整しながら注水を行ってください。

ポンプ部

- 水を捨てた後は、注水ボタンを必ず下にして本体に収納してください。
- ポンプ内に水を6時間以上入れておかないようにしてください。(水漏れがおきる場合があります)
- 使用後はポンプ内の水を捨ててください。
- 水以外は入れないでください。(故障の原因となります)
- 液体歯磨剤などは使用しないでください。(故障の原因となります)
- 給水チューブは図のa方向に約90°しか動きませんのでそれ以上の角度や他の方向には動かさないでください。(破損の減員となります)



本体部

- 本体は水平に置いて使用してください。斜めに置いて使用すると、分離器タンク内に水がたまった場合、タンクが落ちることがあります。
- 分離しないでください。(故障の原因となります)
- お手入れには中性洗剤を使用し、シンナー等で拭かないようにしてください。
- 連続30分を超える長時間の使用は、さけてください。
- 排気口周辺は、排気の熱により温度が高くなりますのでご注意ください。
- 電源コードはきつくしばらないようにご注意ください。

症状1 スイッチを入れてもモーターが動かない。

原因 電源プラグが抜けている。

処置 電源プラグをコンセントにきちんと差し込む。

原因 底面のヒューズが切れている。

処置 ヒューズを交換する。

症状2 吸引が弱い。

原因 ホースが緩んでいる。

処置 ホースをきちんと差し込む。

原因 分離器のジョイントがゆるい。

処置 きちんと本体に差し込む。

症状3 水が出ない。

原因 ポンプに水が入っていない。

処置 ポンプに水を入れる。

原因 ゴミがたまっている。

処置 分解をせずに、販売店または当社にご連絡ください。

原因 ポンプに水を給水できない。

処置 給水する際コップの底に給水チューブが接触しないよう給水する。

症状4 吸引しない。

原因 電源が入っていない。

処置 電源プラグをコンセントに差し込む。

原因 ホースが外れている。

処置 ホースをきちんと差し込む。

原因 分離器が接続されていない。

処置 分離器をきちんと本体に接続する。

原因 タンクが満水。

処置 タンクの水を捨てる。

原因 ゴミが詰まっている。

処置 ゴミを取り除く。

いずれの状態にも当てはまらない場合は、最寄のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お客様ご自身で処理されたり、手を加えたりすることは危険です。
絶対にしないでください。

ソフトケース



ビバラックの持ち運びや
収納に便利な専用
ソフトケースです。

歯ブラシ



ふつう（イエロー）と
やわらかめ（ピンク）

ホースや水分離器はプラスチック製の為、消耗致します。
定期的な交換をお願いしております。
尚、ご購入をご希望の際は販売店までお問い合わせください。

保証書

本証書は、本証書に記載された製造番号（シリアル番号又はロット番号）の商品が、当社に於いて入念に製作し厳密な検査を完了して出荷されたものであることを証明し、かつ納入後1年以内に万が一発生した自然故障に対し、当社が無償修理の責任を負うことを保証するものです。

製品名 製造番号 (シリアル番号 又は ロット番号)	当社指定の製造番号が入ったシールを 貼付していないものは無効です
※ご住所	〒 TEL ()
※ご芳名	様
※納入日	年 月 日
保証期間	納入日より1年間
※販売店名	

※ご住所・ご芳名・納入日・販売店名の欄に記載がない場合は無効になります。

保証内容

- (1) 「**正常な使用状態**」において「**製造上の責任**」による故障について保証適用します。
- (2) 次の場合は保証期間中でも「**有償修理**」となります。
(イ)取扱説明書及び添付文書等に記載された注意事項・使用環境・使用方法・日常点検及び保守点検等を遵守しなかったことによる故障
(ロ)火災、地震等天災又は異常電圧等による故障
(ハ)保証書の所定事項の未記入、押印もれ、又は文字を勝手に訂正された場合等
- (ニ)製品に付属している消耗品等
- (3) 保証期間経過後又は保証適用外の故障につきましても、**誠意をもって修理いたします**（実費修理となります）

歯科用セントラルサクシオンシステムの専門メーカー

 **株式会社東京技研**

URL: <http://www.tokyogiken.com> E-mail: TG@tokyogiken.com

本社：〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13
TEL：03-3703-5581(代) FAX：03-3705-1760

大阪支店：〒564-0051 大阪府吹田市豊津町59-5
TEL：06-6368-8877 FAX：06-6368-8876

仙台営業所：〒981-3112 仙台市泉区八乙女4-10-4
TEL：022-371-9651 FAX：022-371-9653

名古屋営業所：〒465-0007 名古屋市長区香坂1001
TEL：052-776-3355 FAX：052-776-3356

福岡営業所：〒812-0015 福岡市博多区山王1-15-7
TEL：092-411-0377 FAX：092-411-0376

横浜工場：〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-42-37

※仕様は予告なく変更する場合がございます。

TGYA1-01V-15001F
B1236-01-K014F